

報道関係各位
プレスリリース

株式会社SkyDrive

**空飛ぶクルマはどうデザインされてきたのか
デザインディレクター・山本卓身氏とその歩みを「TOKYOROOMS展」で公開
～手書きデザインスケッチやプロトタイプの模型等の展示で
デザインプロセスを追体験！～**

「空飛ぶクルマ」（※1）の開発・製造・販売を行う株式会社SkyDrive（本社：愛知県豊田市、代表取締役CEO 福澤知浩、以下「SkyDrive」）の、日本初の公開有人飛行試験に成功した試験機「SD-03」と、大阪・関西万博や大阪港、東京デモフライト（※2）で飛行した空飛ぶクルマ「SKYDRIVE（SkyDrive式SD-05型）」のデザインの統括を行った山本卓身氏が、虎ノ門ヒルズ（東京都港区）で2026年4月18日（土）から5月17日（日）まで開催される「TOKYOROOMS展～40の部屋、40通りの生き方～」（以下、「本展」）にクリエイターとして参画します。

本展では、山本氏の手がけたさまざまなプロジェクトとともに、SkyDriveの機体の手書きデザインスケッチやプロトタイプの模型等を展示し、機体デザインの歴史をご覧いただくことができます。デザインの着想からデッサン、平面での表現を経て立体の製品へと至るまで、山本卓身氏のデザインプロセスを追体験いただけます。



■ 「TOKYOROOMS展～40の部屋、40通りの生き方～」について

本展は、各種各様の“40部屋”を通して制作者が表現した様々な価値観/生き方と出会い、本当に自分が心地よいと思う部屋や価値観を発見する体験型展覧会です。本展を通じて、「好きなものを選ぶ喜び」「自分の価値観に気付くきっかけ」「部屋を自己表現として楽しむ文化」を広げ、日本における“空間の新しい捉え方”を提示します。

会場には40の個性あふれる部屋が並び、来場者は一つひとつの世界観を巡りながら、自分の「好き」や価値観に出会うこれまでにない鑑賞体験を味わえます。

<開催概要>

会期：2026年4月18日(土)～5月17日(日) ※4月17日(金)はメディア向けプレビューを開催予定

会場：TOKYO NODE GALLERY (虎ノ門ヒルズ ステーションタワー 45F)

主催：株式会社ソーシャルインテリア(TOKYOROOMS展実行委員会)

観覧料：一般 1,900円、小人(3歳～小学生) 950円

※表示料金は消費税込

※2歳以下は無料です

※こどもの日(5月5日)限定で、小人は無料になります

※障がい者手帳をお持ちの方とその介助者(1名まで)は無料です

チケット購入はこちら：<https://link.artsticker.app/yamamototakumi>

特設サイト：<https://subslife.com/tokyorooms/exhibition>

部屋って、生き方かも。



40の部屋、40通りの生き方

TOKYOROOMS展

4.18 sat - 5.17 sun at 虎ノ門ヒルズ TOKYO NODE

■ 山本 卓身氏からのコメント

100年以上にわたる先人たちの情熱と挑戦に学びながら、長年自動車デザインに携わる中で、自分は次の世代、そして未来のために何ができるのかを考え続けてきました。その中で出会ったのが、空の移動手段、そしてSkyDriveでした。先人のいない未開の領域への挑戦は10人足らずで始まりましたが、8年の歳月を経て、仲間たちの想いは少しずつ形となり、大きく前進してきました。TOKYOROOMS「デザインが生まれる部屋」で



は、普段はあまりお見せすることのないデザインプロセスを通して、その歩みと挑戦を感じていただければ嬉しく思います。

■山本 卓身氏 プロフィール

山本 卓身（やまもと たくみ）

日英でカーデザインを学び、プジョー、シトロエンでデザイナーとして活動。その後ポリフォニー・デジタルでデザインディレクターとしてVisionGTなど企画デザインに従事。起業後、万博公開された水素船、空飛ぶクルマ、モビリティスニーカーなど手掛ける。2024年からGOOD DESIGN賞審査員を務める。

■ 山本卓身氏と当社の取り組みに関する過去のプレスリリース

・『空飛ぶクルマ』を開発するSkyDrive（スカイドライブ） 世界初披露の機体「有人機SD-03」で、公開飛行試験を成功（2020年8月28日）

<https://skydrive.co.jp/archives/3506>

・商用機「SkyDrive式SD-05型」のデザインを発表（2022年9月26日）

<https://skydrive.co.jp/archives/13866>

・空飛ぶクルマ「SD-05」世界三大デザイン賞の1つ「iFデザインアワード2023」を受賞（2023年5月12日）

<https://skydrive.co.jp/archives/30858>

※1 空飛ぶクルマとは：電動化、自動化といった航空技術や垂直離着陸などの運航形態によって実現される、利用しやすく持続可能な次世代の空の移動手段です。諸外国では、Advanced Air Mobility（AAM）や Urban Air Mobility（UAM）と呼ばれています。

引用元：国土交通省（令和8年3月付）<https://www.mlit.go.jp/koku/content/001994084.pdf>

※2 関連プレスリリース：

大阪・関西万博でのデモフライトに関する当社プレスリリース

<https://skydrive.co.jp/archives/65240>

大阪港パーティポートでのデモフライトに関する当社プレスリリース

<https://skydrive.co.jp/archives/66607>

東京デモフライトに関する当社プレスリリース

<https://skydrive.co.jp/archives/68940>

<https://skydrive.co.jp/archives/69096>

《株式会社SkyDrive 概要》

設立	2018年7月
代表者	代表取締役CEO 福澤知浩
URL	https://skydrive.co.jp/
所在地	豊田本社：愛知県豊田市挙母町2-1-1 豊田開発センター：愛知県豊田市西中山町山ノ田20-2 豊田テストフィールド：愛知県豊田市足助地区 名古屋空港オフィス：愛知県西春日井郡豊山町大字豊場 県営名古屋空港2F 東京オフィス：東京都千代田区平河町1-3-13 平河町フロントビル3F 大阪オフィス：大阪府大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第一ビル8F 山口テストフィールド：山口県山口市阿知須
子会社	株式会社Sky Works：静岡県磐田市 SkyDrive America, Inc.：Beaufort, South Carolina 29902, U.S.A. 株式会社AlterSky：愛知県豊田市

事業内容	「100年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、「日常の移動に空を活用する」未来を実現するべく、2018年7月に設立、愛知県豊田市を主拠点に「空飛ぶクルマ」を開発し、静岡県磐田市のスズキグループの工場での製造を開始しています。官民協議会の構成員として制度設計にも関与、2020年に日本で初めて公開有人飛行試験に成功、2025年には大阪・関西万博にてデモフライトを実施しました。2028年のサービス開始を目指し、引き続き機体開発に努めてまいります。
------	---

本件に関するお問い合わせ

«株式会社SkyDrive»

広報 桶本

携帯：080-6640-7389

Email: info@skydrive.co.jp

<https://skydrive.co.jp/contact>